

## 新東名高速道路 豊川舗装工事

平成 28 年 2 月 13 日 15 時、新東名高速道路の愛知県区間 55km の一般供用が開始されました。新東名高速道路の整備による国土の大動脈のダブルネットワーク化には大きな期待が寄せられていますが、その内の約 200km 間（御殿場～豊田）で実現しました。

本工事は今回の開通区間の内、愛知県豊川市域と新城市域の一部を含む延長 16km の舗装工事です。基盤層に連続鉄筋コンクリート舗装版をおくコンポジット舗装で高い耐久性と供用性を実現しています。地盤内に重金属を含む不良土帯が点在することからその処理作業に多くの時間を費やし、工事は当初予定を約 1 年延長しての竣工となりました。

なお、工事は当社と(株)佐藤渡辺とで共同企業体を組み施工しました。

**概要**

- **工事名**：新東名高速道路 豊川舗装工事
- **工事場所**：(自)愛知県豊川市萩町 (STA 242+87.0)  
(至)愛知県新城市矢部 (STA 402+98.0)
- **工期**：(当初)平成25年7月5日～平成27年4月25日 660日間  
(最終)平成25年7月5日～平成28年7月29日 1,121日間
- **発注者**：中日本高速道路株式会社
- **工事概要**：総延長(上下線別) 31.915km  
土工部 11.248km  
橋梁部 5.576km (17橋)  
トンネル部 15.092km (18本)



明かり部の CRCP 打設状況



トンネル部の表層舗設状況



区間最長の日子橋全景



豊川市上長山地区 土工区間 (完成)

### 現地担当者の声



工事事務所長  
八尋 正典

今回の開通区間55kmの舗装工事については4工区に分けての発注となり、それぞれの工事金額も70億円を超える。舗装工事の歴史においても最大規模のものとなり、注目度も非常に高く、施工にあたっては職員それぞれがプレッシャーを受けながらも、強い使命感を持ち、目標に向かいました。

前段工事の遅延にもかかわらず、無事開通を迎えることができ、JVの構成会社、NEXCO豊川工事事務所のご指導、ご支援に深く感謝いたします。



竣工を迎えた JV 職員

## 宇和島市「九島大橋」プロジェクト

愛媛県宇和島市の宇和島湾口に浮かぶ周囲約 12km の離島が九島です。人口 1,000 人程の島民のほとんどは通勤、通学、病院通い、買い物など何らかの用事で毎日のように市内へ出る人が多く、自家用船を除けば、1日9往復のフェリーが唯一の交通手段でした。フェリーが欠航となった場合、さまざまな不都合が生じることから島民にとって「橋があれば……」という思いは、半世紀前からの悲願でした。その島民の願いが通じ、2016年4月3日に九島大橋が開通しました。これにより、島民生活の利便性向上や緊急時の即時対応、あるいは観光振興の促進が期待されています。

当社では、舗装工事を受注し、鋼床版上橋面舗装の基層

に独自技術である改質グースアスファルト舗装「eグース」を適用しました。今回の九島大橋プロジェクトは、NHK放送「にっぽん紀行」で特集され、当社の施工も放送されました。

**概要**

- **工事名**：九島大橋舗装工事
- **工事場所**：愛媛県宇和島市 九島大橋
- **工期**：平成27年10月27日～平成28年7月29日
- **発注者**：宇和島市
- **工事概要**：橋面舗装 3,380㎡  
(他、取り付け道路の舗装など)

### 改質グースアスファルト「eグース」の主な特長

- 1 耐久性の向上
  - 耐流動性の向上
  - 曲げ疲労抵抗性の向上
- 2 アスファルトプラントにおける作業効率の向上
- 3 周辺環境への負荷低減
  - 施工温度を20℃下げることができます。
  - 従来のグースアスコンと比べ、低臭気となります。
- 4 施工性
  - 混合物の材料変更だけで、従来のグースアスファルトと同様の体制で施工できます。



eグース施工状況



九島大橋全景



開通式

### 現地担当者の声



現場代理人  
中谷 昭平

今回の鋼床版上橋面舗装基層部は、当社独自技術である改質グースアスファルト「eグース」を発注者承諾の下、施工いたしました。「eグース」は、施工時の搬入材料のばらつきもほとんどなく順調に施工をすることができました。

島民の待望の橋ということで島民の方たちにまだかまだかと注目される中、前段工事の遅れなどにより、舗装工事が約1ヵ月遅れのスタートとなり、島民、役所関係者、前段工事業者など当社以外の九島大橋に携わった人のほとんどが「開通に間に合わないのでは？」という不穏な空気も若干漂っていました。その中で自分を奮い立たせて「絶

対間に合わすぞ！」と当社の協力業者と共に死力を尽くした結果、開通式2日前に完了することができ、現場担当者としてとても嬉しく思いました。

また、今回の九島大橋プロジェクトは、NHKの「にっぽん紀行」で特集され、当社の施工も放送されたことは、とても誇らしく思えました。

最後に、本工事にあたり、ご指導・ご支援をいただいた宇和島市役所や九島島民の方々に感謝の気持ちでいっぱい

## 涼畳の提案 滋賀県長浜市

歴史ある街並みを残す滋賀県長浜市において、路面温度の上昇を抑えつつ、石畳風の仕上がりを実現する当社保水性舗装「涼畳」と自然石舗装の耐久性を改善する「Fi-mix 工法」をご採用いただきました。

伝統を伝える街並みに配慮し、景観を重視した提案を行い、風情のある市道が完成しました。

### 概要

- **工事名**：市道三の宮南伊部線道路舗装工事
- **工事場所**：滋賀県長浜市元浜町三の宮伊部線内
- **工期**：平成27年6月8日～7月25日
- **工事概要**：涼畳 車道部552㎡、歩道部196㎡  
：Fi-mix工法 石畳工29㎡、縁石工12.1㎡



着工前写真



イメージ合成写真



施工後写真



完成写真



完成写真

## 景観舗装への新たな取り組み

建築外構・公園など、さまざまな空間を形成する景観舗装の新技術・工法の開発、それに伴う試験施工ヤードの充実を推進しています。

熱環境改善工法や地域性を重視した工法、従来の工法の見直しなど、さまざまな角度から検証しています。

社外の皆様への提案だけでなく、施工方法の見直しや若年職員への教育にも活用しています。



試験ヤード

## 太陽光発電施設工事への取り組み

地球温暖化現象への対策として、クリーンエネルギーへの関心が高まっています。特に、東日本大震災以降、太陽光発電施設の需要が増えています。大林道路は、クリーンエネルギー施設の建築にも積極的に挑戦しています。



### 概要

- **工事名**：SFソーラーパワー(株)恒見第一、第二、第三発電所建設工事
- **事業主**：SFソーラーパワー株式会社
- **工事場所**：福岡県北九州市門司区
- **工期**：平成27年2月1日～11月30日
- **発電出力**：6.0Mw

## 次世代エネルギー推進への貢献

### 水素ステーション建築工事完成(岩谷産業)

岩谷産業株式会社様では環境にやさしい次世代エネルギーとして注目されている水素を媒体とした社会のインフラ構築を目指し、各地に「水素ステーション」の設置を推進されています。

当社では「水素ステーション」の建築工事によって、岩谷産業株式会社様と共に、これから到来する水素社会の実現に貢献いたします。



### 概要

- **工事名**：岩谷産業株式会社 戸田水素ステーション建設工事
- **工事場所**：埼玉県戸田市
- **工期**：平成26年12月1日～平成27年4月15日
- **発注者**：岩谷産業株式会社
- **工事概要**：鉄骨造
- **建築面積**：127㎡
- **延べ面積**：160㎡

### 概要

- **工事名**：(仮称)イワタニ水素ステーション 森之宮新築工事
- **工事場所**：大阪府大阪市城東区森之宮
- **工期**：平成27年9月10日～平成28年4月30日
- **発注者**：岩谷産業株式会社
- **工事概要**：鉄骨造
- **建築面積**：195.74㎡
- **延べ面積**：230.74㎡

